

# ぞっくポラン 第4号

なんともいえない満足感に

このコーナーでは、住民と役場職員の協働参画によって作られた宇美町生涯学習ボランティア専門部会から発展したボランティア広報会議のメンバーが、ボランティアをしている人を応援し、ボランティアの「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載していきます。



あふれていました。

宇美町健康づくり推進会

会長 桑原 朱實 さん

## 桑原さんプロフィール

- お住まい：四王寺坂
- 趣味：料理、ソーシャルダンス
- 個人的（取材担当者こてつ）的に気になる得意料理：ちらし寿司、懐石料理

## 健康づくり推進会に入ったきっかけを教えてください。

「し〜ず・うみなどで行われていた料理講習会に参加したのが最初のきっかけです。推進会に入った時は、人生の大先輩が大勢いて驚いてしまいましたが、友人から1年間だけ頑張ってみようと一緒に入ったところ、みなさんがすごく親切で、知らないことまで親切に丁寧に教えてくれたことを覚えています。」



「相手が喜んでもらえたらそれが活動の原動力になります。ただ、『ここはこうした方がもっといいよ』とか、アドバイスも正直ほしいですね。」

その後、桑原さんはお一人暮らしの高齢者会食会に参加協力。

「家に帰った時にはぐったりしたけれど、なんともいえない満足感にあふれていました。ボランティアしたという爽やかな気持ち。喜んでくれてとてもうれしかったですね。」

今では学童保育でのおやつ作り、親子体験教室でのところてん・豆腐作り、1歳6カ月児健診でのレシピ配布など様々な活動をされていますが、実は銀行でお金を下ろすこともできなかったほど昔は何にも分からなかったそうです。20年前に宇美町に引っ越されてきて、趣味の料理をきっかけにボランティアしたのは初めての経験だったと話されました。

すべて自分たちで考え活動している推進会。ボランティアでここまでできることはすごいですよね。機会があったら、桑原さんの懐石料理が食べてみたいで〜！



桑原さん（健康づくり推進会）の今後の予定  
11月 ヘルスサポーター21開催・障子岳区バランス料理教室など

## ポランコ星から



「将来、宝くじでもしも1億円当たったら自分の趣味を生かして、気軽に人が集まるようなお店を開きたい。」

とおっしゃっていた桑原さんは、対談中、にこにこ素敵な笑顔で輝いていたボランティア人でした。今回の取材担当は、「こてつ」と「よつみちゃん」でした!

